

81 回 STG マスターズ水泳大会二次要項

今年もラクタブドームで開催出来ることになりました。これも各チームの皆さんの日頃の努力の賜物と感謝しております。

さて、委員会では毎回「日本一楽しい大会」を目標に準備を進めております。今回は374名の参加です。年に1回のSTGの仲間が集うこの大会で、STGスイマーの絆を深めていただきたいと思います。施設利用につきましてはマスターズスイマーとして、一人一人がエチケット・マナーを守るよう心がけて、快適に水泳を楽しんでいただけるように各チーム共、ご協力をお願い致します。

■ 期	日	2026年6月14日(日)
■ 会	場	東和薬品ラクタブドーム(サブプール) 大阪府門真市三ツ島3丁目7-16

長堀鶴見緑地線「門真南駅」下車すぐ

■ タイムスケジュール

開	場	8:00(1階メイン入口より入場)
ウォーミングアップ	(メインプール)	8:05~9:05(公式スタート練習 8:45~9:05)
	(アッププール)	8:05~競技終了まで(開会式中は使用できません)
開	会	式
	(全員プールサイドにご集合ください)	9:10~9:45
20回以上出場者表彰		閉会式(多目的ホール)で行います。
THEリレー		開会式中にアッププール(水深1.4m)で行います
特別リレー		午前最終競技として行います。
競技開始		10:00~
競技終了予定		15:26
表彰式		ラクタブドーム多目的ホールにて行います。

■ チームリーダーミーティング 7時20分~ **観覧席入口**

■ 競技役員打ち合わせ 8時20分~ **役員通路**

■ THEリレー 出場者は、9時05分に招集所へご集合ください。(※各チームリーダーが招集)

■ 20回以上出場者表彰について 閉会式(多目的ホール)で行います。

該当する選手の方へ表彰が始まり次第、すぐに舞台に進むようご連絡ください。

当日、欠席になる場合ご連絡ください。

■ 特別リレー 11時55分招集所へ集合

■ 新記録の表彰について 競技終了後すぐに集合(各チームリーダーが誘導)

日本記録・世界記録の表彰は閉会式にて行います。

なお、閉会式に参加されない方については、プログラムNo.20・No.44の競技終了後に行います。

日本記録・世界記録突破予定者は、必ず **WORLD AQUATICS 承認マーク付きの水着**を着用してください。

■ 選手更衣・選手控え室について

- ① 靴等の履物は各自袋に入れてお持ちください。(靴袋は各チームでご用意ください)
- ② 着替えは更衣室をご利用下さい。更衣室控え場所は予めチーム別に分けて表示しますので、指定場所をご利用ください。貴重品はチームでまとめて保管してください。
- ③ 選手席はプールサイドにチーム別に設けますが、プールサイドでの飲食は禁止します。(シートは各チームで用意) プールサイド・更衣室以外は水着姿が禁止です。
- ④ 館内禁煙となります。
- ⑤ 飲食場所は観覧席をご利用ください。

競 技 順 序

No	競 技 種 目	時 間	No	競 技 種 目	時 間
1	女子 200m個人メドレー	10:00	25	女子 100m個人メドレー	13:05
2	男子 200m個人メドレー	10:06	26	男子 100m個人メドレー	13:14
3	女子 4×50mメドレーリレー	10:10	27	混合 4×50mメドレーリレー	13:27
4	男子 4×50mメドレーリレー	10:15	28	女子 4×50mフリーリレー	13:31
5	混合 4×25mフリーリレー	10:18	29	男子 4×50mフリーリレー	13:35
6	女子 25m平泳ぎ	10:27	30	女子 25m自由形	13:38
7	男子 25m平泳ぎ	10:30	31	男子 25m自由形	13:45
8	女子 25m背泳ぎ	10:34	32	女子 25mバタフライ	13:50
9	男子 25m背泳ぎ	10:40	33	男子 25mバタフライ	13:54
10	女子 50m自由形	10:44	34	女子 50m平泳ぎ	13:57
11	男子 50m自由形	10:52	35	男子 50m平泳ぎ	14:02
12	女子 50mバタフライ	11:00	36	女子 50m背泳ぎ	14:08
13	男子 50mバタフライ	11:04	37	男子 50m背泳ぎ	14:11
14	混合 4×50mフリーリレー	11:11	38	女子 4×25mフリーリレー	14:14
15	女子 4×25mメドレーリレー	11:15	39	男子 4×25mフリーリレー	14:19
16	男子 4×25mメドレーリレー	11:20	40	混合 4×25mメドレーリレー	14:24
17	女子 100m平泳ぎ	11:25	41	女子 100m自由形	14:32
18	男子 100m平泳ぎ	11:31	42	男子 100m自由形	14:37
19	女子 100m背泳ぎ	11:36	43	女子 100mバタフライ	14:43
20	男子 100m背泳ぎ	11:41	44	男子 100mバタフライ	14:45
21	女子 200m自由形	11:46	45	女子 200m平泳ぎ	14:50
22	男子 200m自由形	11:22	46	男子 200m平泳ぎ	14:54
23	女子 200mバタフライ		47	女子 200m背泳ぎ	15:02
24	男子 200mバタフライ	12:03	48	男子 200m背泳ぎ	15:14
	特別リレー (2分間チャレンジ) 《 昼休み 》		49	多人数リレー 《 競技終了予定 》	15:18 15:26

※進行予定は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。

必ず競技状況をご確認の上、招集に遅れないようにしてください。

【リレーオーダー変更締め切り時間】

No	競 技 種 目	時 間	No	競 技 種 目	時 間
3・4	女男 4×50mメドレーリレー	9:00	28・29	女男 4×50mフリーリレー	11:30
5	混合 4×25mフリーリレー	9:00	38・39	女男 4×25mフリーリレー	12:30
14	混合 4×50mフリーリレー	9:30	40	混合 4×25mメドレーリレー	12:30
15.16	女男 4×25mメドレーリレー	9:30	49	多人数リレー	12:30
27	混合 4×50mメドレーリレー	11:30			

リレーオーダーは変更がある場合のみ締め切り時間までに大会本部席へ提出してください。

【公式スタート練習について】

メインプールの指定のレーンで 8:45～9:05 の時間帯で実施します。

ご希望の方は、出発合図員の指示に従い練習してください。

水深は 200cm です。初めて飛び込みをする方はプールデッキ（スタート台横）又は水中からスタートしてください。初めての飛び込みを大会会場で行うのは危険ですのでおやめください。

【主催者・主管からの連絡事項】

■ (一社) 日本マスターズ水泳協会競泳競技規則 (抜粋) (カッコ内：競技規則条項)

1. 出発について (背泳ぎを除く)

- a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台・プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。(第4条1項)
- b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(第4条1項)
- c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、少なくとも一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁に付ける。(第4条1項)
- d. 出発合図の前にスタートの動作を開始した競技者は失格となる。(第4条3項)

2. 自由形について

- a. 競技中は泳者の体の一部が常に水面上に出ていなければならない。折り返しの間、スタート後・折り返し後の壁から15m以内の距離では体が完全に水没してもよいが、壁から15m地点までに、頭は水面上に出ていなければならない。(第5条3項)
- b. ゴール直前、頭の一部が5mのマークを過ぎれば、ゴールタッチ時に体が完全に水没してもよい。(第5条4項)

3. 背泳ぎについて

バックストロークレッジを使用する場合は、両足共、少なくとも一本の指はタッチ板に接していなければならない。(第6条1項)

4. 平泳ぎについて

- a. 両腕の動作は、同時に行われなければならない、交互に動かしてはならない。(第7条2項)
- b. 両脚の動作は、同時でなければならない、交互に動かしてはならない。(第7条4項)

5. バタフライについて

- a. 全ての足の上下動作は同時に行われなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。(第8条3項)
- b. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回の蹴りと後方への一かきが許される。スタート後、折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出なければならない。また、次の折り返しあるいはゴールまで体は水面上に出なければならない。(第8条5項)
- c. ゴール直前、頭の一部が5mのマークを過ぎれば、ゴールタッチ時に体が完全に水没してもよい。(第8条6項)

6. メドレー競技について

個人メドレーでは、自由形の際に壁から足が離れたときはあおむけの状態であってもよいが、う

つぶせの状態になるまでは、バタフライの蹴りも含めていかなる足の蹴りも行ってはならない。
(第9条1項)

7. 競技終了後の退水について

泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は、失格となる。また、その他の妨害行為をした場合も失格となる。(第10条9項)

8. リレー競技の第1泳者の記録について

4×25mのリレー競技を除き、リレー競技の第1泳者の記録は新記録に申請することができる。
(第13条5項)

9. 水着の規定について

競技会で着用できる水着等は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。
(第15条1項)

【競技上の注意】

1 競技は、(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り実施します。

2 年齢は、暦年齢(2026年12月31日現在の年齢)とします。

3 競技は、全て男女別(混合リレーを除く)・年齢区分別のタイムレース決勝とします。

25・50・100mの各種目およびリレー種目は、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組分けを行い高年齢から低年齢へ、遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により一部複数の年齢区分で組分けを行う組もあります。また、200m以上の各種目は、年齢区分に関わりなく男女別・エントリータイム順に組分けを行い、遅い組から速い組への順で行います。

4 エントリータイムはお申し込み時に申告されていますが、競技進行を速やかに行う上で明らかに申告タイムが違う場合(1分以上)は訂正用紙に記入の上、記録席へ申告してください。

5 参加賞・プログラムについて

参加賞・プログラムはチームリーダーより受け取り下さい。

1) 参加賞(選手全員)

2) プログラム(選手全員)

6 チームリーダーミーティングは役員入場後、7:20に観覧席入口にて行います。

チームリーダーは、2次要項(本ご案内)をご確認の上連絡事項を出場選手に伝えてください。

7 招 集

1) 招集は、プールサイド観覧席側にて行います。

2) 25m種目に出場する選手は、荷物を持たずに泳ぐ姿で招集所にお越しください。

① 25m種目は、出場する組の7レース前まで

② 50m・100m・200m種目は、出場する組の5レース前まで

③ リレー種目は、競技開始15分前までにお越しください。

競技の進行をご確認の上、招集に遅れないようご注意ください。

※ 招集所へは早めに集まることのないようお願いします。

※ 最初の種目は9:50より招集を開始します。

3) 招集所では、以下の手順で受け付けします。

①水着の確認を受けて、指示に従い並んでください。

※自分の組・レーンは忘れないように、また、間違いのないように申告してください。

組・レーンを間違えて泳いだ場合は失格となります。

- 4) 招集受け付けを済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場できません。
- 5) 服などの荷物は袋に入れ脱衣籠に、25m 種目は招集所に持って入れないため、手荷物置き場に置いてください。レース終了後、自分の手荷物を確認しお持ち帰りください。取り違いのないように袋に名前を大きく書くなど工夫をお願いします。
- 6) リレー競技は、招集所で出場者4名が揃わないと招集受け付けできません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受け付けをしてください。

8 スタート/プールからの退水について

<スタート>

- 1) 25m 種目を除きオーバー・ザ・トップ方式で行います。
※オーバー・ザ・トップ方式とはゴール後選手は、自レーンに留まり、次の組の選手がスタートしてから退水する方式です。
- 2) マスターズ水泳のスタートでは背泳ぎ・メドレーリレーの背泳ぎ以外の種目は、④スタート台上、⑤プールデッキ、⑥水中からスタートすることができます。はじめて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- 3) メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに用意されている「水浴び用バケツ」を使用してください。
- 4) バックストロークレッジは、25m を除く背泳ぎ種目およびメドレーリレーにて使用できます。選手席に入場したら、ただちにバックストロークレッジの高さ調整を行ってください。また、使用しない場合は入場後速やかに、折返監察員に申し出て、レッジを上げてもらってください。最終チェックとして入水前にご自身でバックストロークレッジの装着確認を行ってください。使用するのに設置されていない場合は、入水前に速やかに競技役員に伝えてください。

<プールからの退水方法 >

- 1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、横から退水してください。
- 2) ゴール後、25m 種目を除き、退水する側のレーンロープにつかまりタッチ板に触れないよう水中で待機、次の組がスタートしてから退水してください。
- 3) 25m 種目はゴールタッチ後、すぐに次の組がスタートします。タッチ板に触れることのないよう競技役員の指示に従い、速やかに横へ移動し退水してください。
- 4) 1~4 レーンの泳者は1レーン横、5~7 レーンの泳者は7レーン横へ移動して退水してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。

9 ウォーミングアップ/スタート練習

大会期間中のウォーミングアップ・スタート練習の時間は下表のとおりです。

メインプール 水深 2m アッププール 水深 1.4m

ウォーミングアップ 8:05~9:05

公式スタート練習 8:45~9:05

- ・安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル等の用具の使用は禁止します。
- ・公式スタート練習の指定レーン変更の場合は、当日通告より発表します。

なお、公式スタート練習はスタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。初心者の方の飛び込み練習はご遠慮ください。

10 リレー種目

- 1) リレー出場チームでリレーオーダーを変更する場合は、競技当日にチーム責任者またはリレー

種目の代表者が、締め切り時間までに記録席へ「リレーオーダー変更届」を提出してください。変更は、締め切り時間内に1回のみとなります。オーダー変更の際、個人種目に出場している方以外の出場は出来ません。

※種目、年齢区分の変更はできません。

※同一リレー種目には、年齢区分に関わらず一人1回のみとなります。

※オーダー変更締め切り後の泳者および泳者順序の変更は認められません。

- 2) 招集所へは4名揃って集合してください。4名揃っていないと招集を受けることはできません。
- 3) リレーの第2泳者以降で水中からのスタートを希望するチームは、出場申告用紙に記載のうえ、記録席へ申告してください、申請がなく水中からスタートした場合は、失格となります。

11 表彰/記録

- 1) 出場選手全員に参加賞を授与します。(チームリーダーよりお渡し)
- 2) 公認された記録は、(一社)日本マスターズ水泳協会ホームページより「公認記録証」として印刷できます。詳細は、協会ホームページでご確認ください。
- 3) 各種目・各年齢区分の個人種目1~3位、に賞状を授与します。チームリーダーよりお受け取りください。
- 4) 記録は、男女別・種目別・年齢区分別のランキング形式でSTG マスターズ FAN ホームページにて発表します。
- 5) 日本記録・世界記録の公認には、国際水泳連盟(WORLD AQUATICS)承認水着の着用が必須です。また、はじめて世界記録を樹立される方は、生年月日を証明する「パスポート」「住民票」のいずれかのコピーが必要となりますので準備してください。なお、日本記録の場合は、「運転免許証」「マイナンバーカード」のコピーも可となります。
※水着の規定は(一社)日本マスターズ水泳協会ホームページで確認してください。
- 6) マスターズ水泳日本記録(2026年1月1日付)を樹立した選手およびチームには「日本新記録証・記念バッジ」を表彰式にて授与します。
- 7) マスターズ水泳世界記録(2026年1月1日付)を樹立した選手およびチームには「世界新記録証・記念バッジ」を表彰式にて授与します。株式会社ヒカリスports様より記念品が贈られます。

12 申告/異議申し立て

以下に該当する方は、出場種目開始予定時間の1時間前までに記録席へご申告ください。

1) テープ等をされる方

提出書類：出場申告用紙 <審判長の確認が必要です>

※ケガによって必要な場合、審判長の許可があれば1本または2本の手の指、足の指へのテープが認められます。必要な場合は必ず申告してください。

※その他のテープ等は、競技規則上認められません。やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は、使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で記録席へお越しください(指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は許可できません)。

2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

提出書類：出場申告用紙

※介助が必要な場合は、自ら帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで選手に付くことはできますが、スタートの介助はできません(台上に上がる際に補助をすること、一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

3) 出場に介助が必要な方

提出書類：出場申告用紙

※チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

4) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

提出書類：出場申告用紙

※申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。

※世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を樹立しても世界新記録の公認はされません。挑戦するチームの第2泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。

5) 世界記録挑戦時にレース中の挑戦コールを希望する方およびチーム

提出書類：世界記録申請用紙

※リレーの第1泳者として挑戦される方が挑戦コールを希望される場合もご申告ください。

<抗議について>

次の場合、競技に関する抗議ができます。

- 1) 規則や競技会における規定が、順守されていなかった場合。
- 2) 発生事象が、競技会の主催者や他の競技者によって引き起こされた場合。
- 3) 審判長の判断に納得できない場合。ただし、明らかな事実に対する抗議は認められない。

抗議は、抗議書を提出しなければなりません。抗議書の提出は、(一社)日本マスターズ水泳協会へ登録しているチーム責任者が行ってください。

チーム責任者以外は抗議できません。

競技開始前にあらかじめ予見される事項についての抗議は、審判長の競技開始の合図が発せられる前までに提出してください。

競技の失格内容や状況等についての抗議は、ランキング発表後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料として預かり金50,000円を添えてリゾリユーションデスクに提出してください。

提出された抗議書は審判長が検討し、抗議を棄却した場合は、審判長が口頭で説明します。

審判長の下した判断に不服がある場合は、大会総務に申し立てをすることができます。

審判長の判断に異議がない場合、預かり金は、主催団体に徴収されます。

大会総務は、抗議書の内容を踏まえて、関係した担当者等から聞き取りをした上で最終的な裁定を行います。大会総務が下した裁定は、最終のものとなり、裁定結果はチーム責任者に対して説明されます。

抗議が受理された場合、従前の審判長判断は取り消され、預かり金は返却されます。抗議が棄却された場合、預かり金は主催団体に徴収されます。

大会総務において裁定された結果は最終的な裁定である為、異議は認められません。

※チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。

13 貴重品の管理について

貴重品は、個人またはチームで管理してください。盗難等がございまして一切責任は負えません。

本大会は、チームへのロッカー貸し出しはありません。ご希望の方は個人でご利用ください。

個人でロッカーの使用を希望される方は有料(500円)にて大会用更衣室内ロッカーを貸出します。

希望者は別紙「有料個人ロッカー申請書」にご記入の上、大会受付にて手続きください。数

に限りがありますので予めご承知おきください。

※有料ロッカーは、サブプール（競技用更衣室となります）。

14 選手控室・チーム責任者席

- 1) 選手控室は、観客席およびテラス・プールサイドとなります。
- 2) 観覧席は座席が少ないため、譲り合ってご利用ください。

15 更衣室

- 1) 更衣室のロッカーは使用禁止です。不正使用しロッカーが開かなくなった場合、大会終了後に対応します。ご了承ください。
- 2) 更衣室は1ヶ所です。譲り合ってご利用ください。また、荷物を更衣室に置かないようお願いいたします。
- 3) プールサイド・更衣室は履物厳禁です。履物は更衣室入場の際、各自袋に入れてご利用ください。

16 カメラ・ビデオ・携帯電話等の撮影許可について

観覧席・選手控え室での撮影は自由としますが、競技役員より指示を受けた場合はその指示に従ってください。プールサイドでの撮影はできませんので予めご承知おきください。また不審な人物を確認した場合は、競技役員へお知らせください。

【施設上の注意】

- 1 会場内での喫煙は禁止です。
- 2 ごみは各チームで持ち帰ってください。必ず、ごみ袋をご持参ください。館内にはごみ箱がありません。また門真南駅や近隣のごみ箱に捨てることのないようお願いいたします。今後の大会開催に支障が出ることも考えられますので、くれぐれも自宅での処分をお願いします。
- 3 プールサイド・更衣室以外での水着姿は禁止です。マナーを守っていただきますようお願いいたします。
- 4 駐車場や施設周辺が混み合い競技に出場できない場合がありますので、車での来場はご遠慮ください。
- 5 その他施設は、他の団体が使用されています。マスターズ関係者は立ち入り禁止となります。
- 6 会場内での盗難等については一切責任を負えません。貴重品は持参しないようお願いします。

【その他】

- 1 リザルトはプログラムに記載のQRコードでご確認いただけます。
- 2 大会期間中は忘れ物のないように毎日確認してください。忘れ物は大会期間中大会受付にて保管しています。大会終了後1週間で廃棄処分します。衛生的に問題のあるものは大会終了後に持ち帰らず処分させていただきます。
- 3 お申し込み時に記載の大会当日緊急時の連絡先は、事故・怪我の発生など万が一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ・責任者が会場へ同行される場合：出場者全員の緊急時の連絡先を把握しお持ちください。
 - ・責任者が会場へ同行されない場合：緊急時に選手のご家族に連絡が取れるよう準備してください。

※緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。

4 私的営業活動の停止

大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布・集客活動等を行うことは禁止で

す。

5 不可抗力による中止の際の対応

大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は、「参加賞」「プログラム」はチームへお渡ししますが、申込料は返金できません。

6 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて

本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては、以下のとおりです。

<個人情報>

- ・ プログラム、リザルト作成を含む競技会運営に使用します。
- ・ 競技結果としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。

<肖像>

- ・ 大会報告としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
- ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は、主催団体・主管団体に帰属します。

7 本大会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をY o u T u b e等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

8 リレーオーダー変更用紙は、コピーしてご利用ください。

【健康管理】

1 大会中の健康管理は本人の責任とし、自身の体調には十分留意してください。

水分不足には特に注意し、こまめに水分補給をしてください。

2 会場内で体調不良やけがをした場合は、医務室にて応急処置を行います。

救護係の判断により、病院での診断を勧められたり、救急車などで緊急病院に搬送されたりした場合、その治療費は全て個人の負担となります。

3 当日、自身の体調に不安を感じたら来場いただかないようお願いいたします。到着後に体調に不安を感じることはないよう、来場前の判断は慎重にお願いします。

4 大会中、大会医務委員により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。

5 事故予防標語「マスターズ キーワード9」の実践をお願いします。

6 万一に備え、保険証をご持参ください。

今大会 競技中の水深は
2.0m
となります。

出場される種目のヒートシート（組・
レーン）&リザルト（結果）は
下記 URL 又は QR コードを読み取りご
確認ください。



表彰式は多目的ホールで 行います。

飲食は可能ですが、アルコールは禁止とします。

会場の開放は「多人数リレー」終了後、
約5分後となります。(15:30予定)

また、終了は16:30となります。

※完全退室17:15にご協力ください。